

平成27年 静岡県内の公共土木施設被害 ～政令市及び市町含む～ 土木防災課所管

【概況】

平成27年災は、3月18日から19日の豪雨をはじめとする8回の異常気象により県、政令市及び市町が管理している河川、道路等の公共土木施設(国土交通省水管理・国土保全局所管)が被災した。平成27年12月までに国土交通省及び財務省による災害査定が完了し、浜松市天竜区(9件、280百万円)、静岡市葵区(3件、216百万円)をはじめ11市町、37件、11億円余の復旧費の決定を受けた。

【表1】

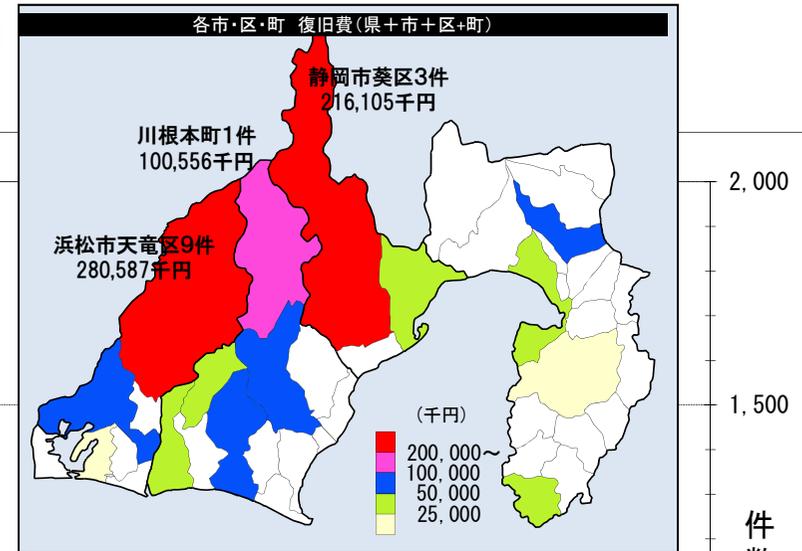
平成27年発生災害 査定結果集計(工程別)						
工程	県		市町		金額単位:千円	
	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額
河川	6	146,394	1	5,647	7	152,041
海岸	0	0	0	0	0	0
砂防	0	0	0	0	0	0
地すべり	0	0	0	0	0	0
急傾斜	2	23,631	0	0	2	23,631
道路	7	252,211	6	107,998	13	360,209
橋梁	0	0	0	0	0	0
合計	15	422,236	7	113,645	22	535,881

政令市						
工程	静岡市		浜松市		政令市合計	
	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額
河川	0	0	0	0	0	0
海岸	0	0	0	0	0	0
砂防	0	0	0	0	0	0
地すべり	0	0	0	0	0	0
急傾斜	0	0	0	0	0	0
道路	5	247,181	10	324,154	15	571,335
橋梁	0	0	0	0	0	0
合計	5	247,181	10	324,154	15	571,335

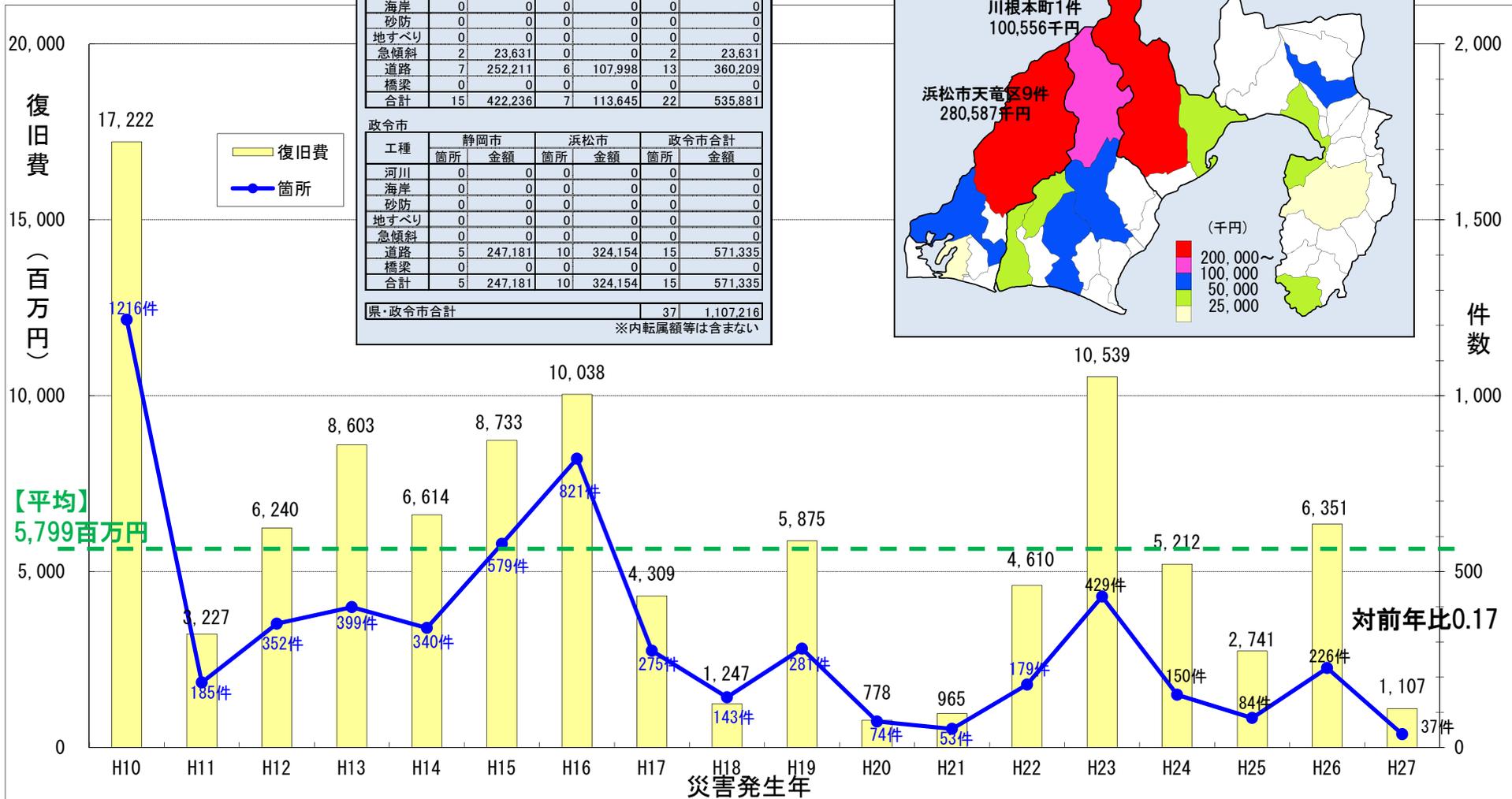
県・政令市合計		
箇所	37	1,107,216

※内転属額等は含まない

【表2】



【表3】



平成27年 静岡県内の公共土木施設被害状況 ～政令市及び市町含む～

土木防災課所管

【8回の異常気象で社会的影響が大きかった災害】

「9月6日から10日の台風18号」による大雨では、伊豆市天城高原で連続雨量478mm、最大時間雨量34ミリを記録、浜松市を流れる二級河川馬込川をはじめ4河川4地点で氾濫危険水位を超過した。浸水被害は浜松市など3市町で床上浸水21戸、床下浸水96戸、土砂災害は浜松市、磐田市など9市町、32件に及んだ。また、公共土木施設被害は、17件、5億3千8万円余の復旧費となった。

① 9月6日～10日の台風18号



1 地下No.2(急傾斜施設) 法面崩壊
(浜松市西区大人見町)

② 9月1日～2日の豪雨



2 国道362号 法面崩壊(川根本町東藤川)



3 一級河川用沢川 護岸決壊
(裾野市下和田)
平成27年の異常気象及び復旧費(件数、金額)

③ 7月15日～19日の台風11号

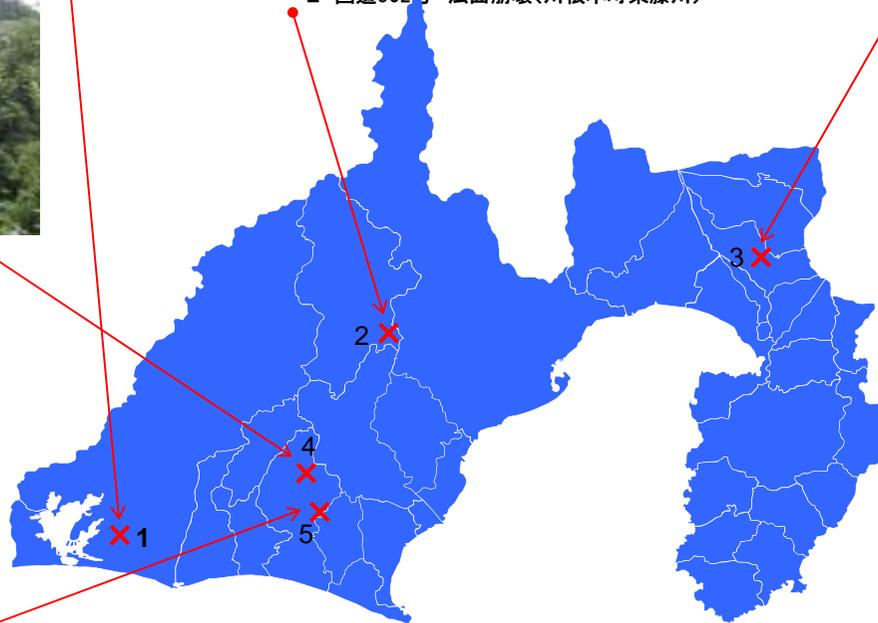


4 市道丹間線 法面崩壊(掛川市丹間)

⑥ 9月3日～4日の豪雨



5 市道千羽木割線 法面崩壊(掛川市本所)



被災月日	被害原因	復旧費 (千円)	
		件数	金額
① 9月6日 ～10日	台風18号	17	538,198
② 9月1日 ～2日	豪雨	6	230,873
③ 7月15日 ～19日	台風11号	4	167,163
④ 7月2日 ～7日	梅雨前線豪雨	4	48,902
⑤ 3月18日 ～19日	豪雨	2	40,998
⑥ 9月3日 ～4日	豪雨	1	34,089
⑦ 5月12日 ～13日	台風6号	2	25,742
⑧ 9月16日 ～18日	豪雨	1	21,251
計	8回	37	1,107,216